

ひとり親世帯

4人に1人が「うつ・不安」

「広島市子どもの生活に関する実態調査報告書」(2023年8月調査)が発表されました。調査は小学5年生、中学2年生とその保護者を対象としたもの。物価高騰・生活苦の影響が色濃く反映しています。

保護者が「うつ・不安障害相当」にまで追い詰められている割合は、小学5年生のひとり親世帯の場合24.6%(6年前調査比6.7ポイント増)、中学2年のひとり親世帯では26.8%(6年前調査比11ポイント増)となっています。

党市議団は子ども医療費補助制度の所得制限の撤廃など、安心して子育てできる支援策の充実を求めました。

学校給食無償化は全国の流れ

「給食費の請求書を見ながら手渡す時、児童の目が一瞬曇ったことがはっきりわかりました。何か聞かれるかとドキドキしましたが、何も聞かれずにホッとしました」——ある教員の話です。

今年度の未納額が2700万円にのぼり、滞納世帯の一部に教員から児童を通じて「納付書」が渡されていたことがわかりました。

全国ではすでに3割以上の自治体が学校給食の無償化にふみきっています。

広島市では34億円あれば無償化できます。「学校給食は食育と子どもの健やかな成長を保障する教育の一環。学校給食は無償化すべきだ」と訴えました。

子ども子育て支援金は新たな「増税」

国は、児童手当の所得制限を撤廃するため「子ども・子育て支援金」を2026年から医療保険の保険料に上乗せして徴収します。

国保は世帯当たり年7200円、後期高齢者医療は年4200円の負担増となる見込みです。物価高で生活が逼迫するなか、暮らしが一層脅かされることは必至です。

日本は、所得に対する税金や社会保険料の負担を示す「国民負担率」が47.5%と高すぎます。財源は、大企業・富裕層に応分の負担を求めるところこそ必要です。

物価高騰からくらしを守る



(6月28日 意見書案趣旨説明)

藤本さとし 議員

高齢者

6人に1人が貧困ライン以下

厚生労働省の調査によると高齢者の貧困率(世帯年収127万円以下)は15.4%。アメリカに次ぎ世界第二位です。この8年間で1.4ヶ月分の年金が減るなか、物価は20%を超え高騰しています。

一人暮らし高齢者は市内で7万人を超え、死亡して市が埋葬した件数は年間約300件。老いることで貧しくなり社会的孤立が深まる社会は、政治の責任で解決すべきです。

しかし、国は医療・介護への国の負担を減らすため緩和ケアは医療の対象外にしています。市長は、「自助・共助」を基本とし地域で「お互いさまの精神」で助け合うことが必要、などと答弁しました。



高速5号線トンネル工事 2年の予定が8年に

シールドトンネル工事の当初契約では、トンネル掘削は2020年7月に完成させる計画でしたが、未だ300mを残して完成していません。市は完成は2026年6月というのですが長すぎます。理由は二葉の里側から300mまでの掘削で、面板損傷などのトラブルがあり1年8ヶ月を要したからだとしています。

広島高速道路公社建設工事請負契約約款は、「工期内に工事を完成させることができない時は、遅延日数に応じて年2.9%の割合で損害額を賠償させることができる」としています。

現在の工期は契約変更により2022年7月12日になっています。これ以上の工期延長はJVへの遅延損害の賠償責任を免罪することになると抗議しました。



6月21日 中原議員 一般質問



6月25日 大西議員 一般質問

平和記念式典 イスラエル招待

ヒロシマの訴えゆがめる 二重基準

今年の平和記念式典に、イスラエルを招待するとして広島市長に対して、ロシアを招待しない対応との違いに、「二重基準」だと厳しい批判が市民の中で広がっています。

国際社会から繰り返し批判されても国際法違反の殺戮を繰り返しているという点で、ロシアもイスラエルもやっていることは同じです。

「二重基準ではない」と繰り返すばかりで説明できない市長に対し、党市議団は平和都市広島市の役割を踏まえて対処するよう要請しました。

企業団体献金禁止を求める 意見書案が否決

裏金許すな

自民党国会議員たちの「裏金」問題。おおもとの企業団体献金は、企業や団体が政治を買収するための「賄賂」です。

金で政治をゆがめる問題を解消するには、企業団体献金禁止がどうしても必要です。

党市議団は、真の「政治改革」に向け企業団体献金禁止を求める意見書案を提出しました。

日本共産党の6人と他の会派2人だけの賛成で否決されました。反対した議員は、「裏金」に対する姿勢が問われています。



能登地震の教訓いかし、水道施設の耐震化を急げ

災害時において、水は1日でもなければ生きていくことができない重要なライフラインであり、水道施設の耐震化は待ったなしです。

広島市の配水池の耐震化は85.8%ですが、水道管の耐震化は29.5%でかなり遅れています。市当局は水道管路の耐震化は緊急性のあるものから順次実施しているとのことですが、南海トラフ巨大地震に備えて急ぐべきだと求めました。

さらに、能登半島地震では、上下水道の断水が広範囲かつ長期に及んでいます。コスト削減のため3割もの自治体職員を削減したことが、復旧が遅れている原因の一つです。広島市でもこれを教訓とすべきです。



高橋千鶴子衆院議員のブログより

平和大通りの利活用 にぎわいではなく平和の発信を

平和大通りは、建物疎開中に動員された生徒たちが原爆で犠牲になったところ。そのため、緑地帯にはたくさんの慰霊碑があり、平和公園に次ぐ平和の発信地です。市は、道路の緑地帯を「平和大通り公園」に変更して、カフェや飲食、物品販売などの店舗を設置し、にぎわいをつくる観光資源にしようとしています。

市が計画している場所には、県立広島第一高等女学校（現皆実高校）の慰霊碑（写真）があり、現在も丁寧に管理されています。これらの慰霊碑を大切に、広島を訪れる人々が当時の惨状をリアルに感じられる整備こそ必要です。民間事業者の儲けを優先する開発計画について、党市議団は問題があると指摘しました。



パスピー廃止 障害者差別の懸念あり

広電が来年3月でパスピーを廃止して導入する新システムに対し、障害者への合理的配慮や、「障害者が外出しやすいまちづくり」に反するとの声が届きました。

これまで障害者専用のパスピーひとつで市内の全てのバスに乗れ、読み取り機にタッチするだけで障害者割引も受けてきましたが、新システムでは、この利便性はすべて失われます。さらに、アストラムラインから電車に乗り換える場合、カードをその都度使い分けることは難しく、一人で通所や外出が難しくなるとの訴えです。

アストラムラインも含め、市内すべての交通事業者で同一の支払い方法にし、利用者全員の利便性が向上するよう市がイニシアチブを発揮するよう求めました。



青少年センターなくすな！ 現地建て替えを！

市は「青少年センター」の建物を壊し、跡地は「水辺の空間」として活用する計画です。

青少年センターの事務所と音楽室を「こども文化科学館」内に押し込め「こども図書館」と合わせ3つの機能の集約は無理です。

その上、エールエールA館や各公民館に分散させ、有料を含めた利用に変更するというのです。若者の自主的な活動を大切にしない姿勢では、人口流出に歯止めをかけることはできません。

青少年がお金の心配なく活動できるよう応援することこそ市の役割です。現地建替えをと訴えました。



青少年センター（手前）とこども文化科学館

「こども誰でも通園制度」問題あり 安全ないがしろ・子どもを物扱い？



今年7月から、「こども誰でも通園制度」の試行事業が始まります。6ヶ月から3歳未満の乳児を対象に、保護者の就労要件を問わず、月10時間まで利用できるようになります。利用者は1時間300円を負担し、保育施設の収入は1時間1100円です。一人分の人件費に満たないため、専門性のない無資格の人材が配置されかねません。

保育事故で子どもを亡くした保護者や保育士不足に悩む保育の現場からは、子どもの成長や安全の観点で危険だとの指摘が相次いでいます。今、必要なのは、子どもたちにとって安心安全な保育の提供を保障するため、保育士不足の解消や処遇改善をすることです。

※本格実施される2026年度からは、他県の子どもでもスマホで保護者が直接に保育園に申し込み、預けることができます。

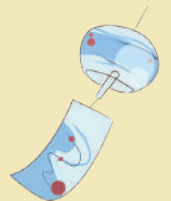
「ヘルパーを守って」 基本報酬の引き下げ 撤回を

4月から訪問介護の基本報酬が引き下げられ、ヘルパー不足の深刻化、赤字続きの小規模介護事業所が撤退に追い込まれる事態になっています。ヘルパーがいなければ、必要なサービスの提供はできません。全国からも抗議の声が広がっています。

さらに、介護保険利用料の2割負担の対象者拡大、要介護1・2の生活援助サービスの保険ははずしなど改悪案が検討されています。

生活援助が介護保険からはずされたら、親の介護のための「介護離職」の増大や、介護サービスが受けられない「在宅放置」が広がることになります。

必要な介護サービスを提供するためには、基本報酬を引き上げ、事業所の経営とヘルパーの生活を守ることが必要です。



経済観光環境委員会



藤本さとし(佐伯区)
TEL929-8363

厚生委員会



中村たかえ(安佐南区)
TEL847-0170

建設委員会



中森辰一(西区)
TEL293-3563

消防上下水道委員長



中原ひろみ(南区)
TEL890-2266

消防上下水道委員会



清水ていこ(安佐北区)
TEL819-2468

こども文教委員会



大西オサム(中区)
TEL221-0708